ト煽動ス
二十一日新雇職工ニ貸ス苦ナリシモ破新ナリシカ将来ノ不安ヲ除ク為メトテ二十三日要求ヲ提出セシナリ

態度

事業不振ニテ早晩工場閉鎖ノ豫定ナリシヲ以テナリ要求ヲ容ルヽコトモ能ハズ拒絶セシモ中頃ヨリハ会社対職工ノ問題トナラズ職工対警察ノ問題トナリシ為メリノ態度モ何等特別ノアトナシ

職工ハ労働運動ニ社会主義運動ノ加ハリシハリノ黒幕トナレルカ社会主義者モ坚止ムヲ得ズ故ニ稍モスレバ過激ナ直接行動ニ出デントセリ会社トノ交渉ハ前後三回ニシテ時々演説会ヲ開キタルハ争議団演説会トテヨリモ頽勢ヲ挽回セントスル京都聯合会ノ直傳ハモノナリ来後半ハ会社側トノ折衝ヨリモ警官ナリ衝突交援ヲ主トセシカ如カリキ

会社側ハ最初ヨリ争議拡大ハ條件ノ来勤ニ於ケル工業ノ中心地タル為メ該争議ノ影響ノ大ナルヲ慮リシ結果カ極力圧迫ヲ加ヘ職工ノ意思ノ貫徹ヲ妨害セリ演説会毎ニ中止注意ノ連続ニテ果テハ解散ヲ命ズルコト多ク終ニ七日ノ大争闘ヲ演ジタルナリ

解雇人数参拾六名

手当最高日給三十日分（五十ヶ月勤続）
最低日給二日分（二ヶ月勤続）
外ニ各職工ニ各三十日分元ノ退金

要求案

一、八月二十三日（最初ニ問題ニテ申出デシモノ）
二、解雇手当ノ制定
三、受取ヲ常傭トスルノ件